

第28回日本コミュニケーション障害学会研究助成金

選考結果

日本コミュニケーション障害学会では、将来の発展が期待される研究計画に対して研究助成金を贈る「日本コミュニケーション障害学会研究助成金」を毎年公募しております。厳正なる審査の結果、今年度は下記の2件が選出されました。本年6月の学術講演会時の授賞式において10万円が贈呈されます。

小谷優平氏（川崎医療福祉大学リハビリテーション学部言語聴覚療法学科）

「失語症の簡易評価尺度 Frenchay Aphasia Screening Test の日本版の標準化への実証的研究」

村尾愛美氏（東京学芸大学特別支援科学講座）

「幼児におけるオノマトペ理解力と音韻意識および語彙力との関連」

次回の公募締切は2026年12月31日です。多くの皆様のご応募をお待ちしております。